

大学名 東京医科歯科大学

第62号テーマ
「DX: デジタルトランスフォーメーション」

表題 社会貢献を目的とした、医療データの提供

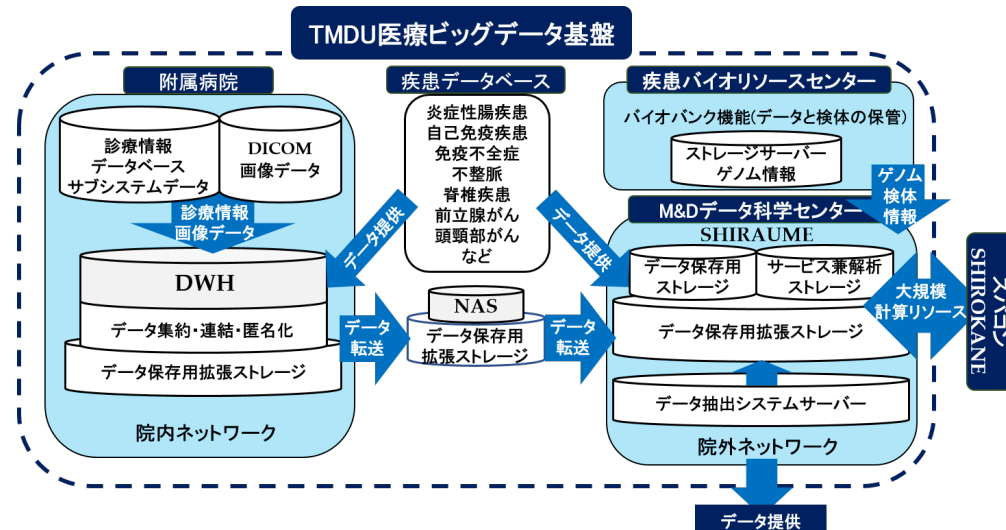


【本取組みについて】

本学は、第4期中期目標期間における指定国立大学法人に指定されました。指定国立大学法人構想調書においては「医歯学領域に特化した多階層からなるビッグデータをクリーンアップされ整理された形でデータベースとして構築し、高い付加価値を付与することにより2028年度までにデータビジネスを展開する」ことを掲げており、新たな取組として、医療データの社会還元に向けて体制構築を進めています。

本学は、東京医科歯科大学病院に集積する、健康・医療・介護に関する医療情報、ゲノム情報、生体試料(血液・組織等)など高品質の医療関連リソースを保有するとともに、2020年度には、医療ビッグデータ分析にかかる基盤であるM&Dデータ科学センターを設置したことにより、医療情報を活用するためのハード・ソフト両面の基盤的環境を整備しました。

今後、医療ビッグデータを適正かつ安全に社会還元(実装)するため、本学のイノベーション推進組織＝統合イノベーション機構に医療ビッグデータ活用推進部門を新設することで臨床研究や企業との共同研究を促進することを目指すとともに、医療データ活用人材の育成に取組み、医療データビジネスの発展に貢献するよう、体制の整備を進めています。



【期待できる成果・実績】

■ 医療データの社会還元(実装)への貢献

TMDU(東京医科歯科大学)と企業との連携した共同研究、医療データ活用人材育成によりエビデンスに基づく製品・サービスが実現

- ①医療ビッグデータ分析、
- ②保険者向けデータ分析、
- ③プレジジョン・メディシン、
- ④AI支援によるビッグデータ活用治療・診断システム

【2019年度実績】 三井物産株式会社・株式会社日立製作所・日本電気株式会社・キヤノン電子株式会社・日本調剤株式会社・あいおいニッセイ同和損保株式会社 他